

【教育目標】

進んで学ぶ子ども
思いやりのある子ども
たくましい子ども



夢に向かって

～未来を奏でるきらめく感性～

学校だより No. 4

令和2年4月23日

中央台東小学校

校長 林 和 樹

再びの「臨時休業」、この危機を乗り越えるために ～ 一人一人の行動変容が、「命」を守る ～

入学式・始業式から僅か2週間、昨年度末と同様に突然の臨時休業。4月17日午前10時39分、いわき市長の会見発表を受け、いわき市教育委員会から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「臨時休業」にするとの通知が学校に届きました。市民の命と生活を守るための苦渋の決断です。下校までの限られた時間、急遽準備を始めました。子どもたちに動揺を与えないように、しかし、再びの臨時休業の意味をしっかりと伝えることを大切にしました。「5月7日、みんなに会えるのを楽しみに待っているよ。たいへんだけど、みんなで頑張ろうね」と、明るく元気な声で見送るように精一杯努めました。「校長先生もがんばってね」と手を振ってくれた子どもたちが安心して登校できるように、全職員が一丸となり学校再開に向けて取り組んでまいります。

「緊急事態宣言」では一人一人の「行動変容」、特に、人と人の接触機会を減らすため、外出自粛が強く求められています。「命」を守るために、そして、当たり前のもやかな日常を取り戻すために、全ての人々が力と心を合わせて、見えない「敵」と戦って欲しいと願っています。

感染者とその家族や関係者への思いやり。医師・看護師・医療従事者を始め、生活を支えてくれている全ての人々への感謝。誰もが不安で厳しい状況の今こそ、互いに支え合い・譲り合う、寛容と優しさをもたなければなりません。差別や偏見を決して許さない人権尊重の尊さを、私たち大人が、自らの行動と言葉で、子どもたちにしっかりと伝えたいと思います。保護者の皆様のご理解とご協力を心よりお願いいたします。

臨時休業中の「過ごし方」「学び方」について

臨時休業中、子どもたちには健康安全を第一として生活させたいと思います。つきましては、家庭におきまして、次の点についてお子様と話し合い、声かけや励ましをお願いいたします。

1 健康で安全な生活をするために

- (1) 感染予防の徹底から**外出は控える**。適度な運動やリフレッシュのために、屋外に出る際にも、「3つの密」に気をつける。友達と集まって遊ぶことやおしゃべりをすることは避ける。
- (2) **規則正しい生活リズム**を維持する。生活や学習の計画をたて、生活の状況を振り返えさせる。「早寝、早起き、朝ご飯」の習慣が崩れないように、家族全員でご協力ください。
- (3) テレビやゲーム、特に、インターネット・SNS等にのめり込んだり依存したりしないように、家庭内でルールを決める。保護者が利用状況等を把握、子ども任せにしない。
- (4) **毎日の検温や健康観察を続ける**。次の症状がある場合は、「帰国者・接触者相談センター」に相談し、指示に従う。

- ・ **風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続く場合**（解熱剤を飲み、続けなければならない場合も同様）
 - ・ 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
 - ※ 基礎疾患があるお子さんは上記の状態が2日程度続く場合は、すぐに相談し、指示に従う。
 - ※ 新型コロナウイルスに係る診断や指示等を受けた場合は、学校へ速やかに連絡をお願いします。
- 個人のプライバシーや人権尊重を厳守いたします。**

2 自主的な学習に取り組むために

突然の臨時休業でしたが、学級担任から復習を中心とした課題を子どもたちに伝えました。慌ただしい中での指導でしたので、必ずしも十分な指導はできなかったことご了承ください。なお、本日、**ホームページに掲載した各学年の「学年だより」に学習課題等を記載しました。改めて、お子様と一緒にご確認ください。**

なお、学校が始まって2週間、新型コロナウイルス感染防止等への対応などもあり、学級間で各教科の進み方に若干の差があります。また、長い休業期間、更なる延長も懸念されるなど、授業日数や授業時間の確保が大きな課題となっています。そのため、既習事項等の復習だけでなく、**予習的な課題もだしています**ので、併せてご理解をお願いします。

また、お子様に早く終わらせることよりも、**一つ一つの課題を丁寧にしっかりと考えながら、教科書等で確かめながら学習に取り組むようにお声かけください。**学習を見守るとともに、予習的な課題など、**内容によっては、指導・助言もお願いします。**ぜひ、自主的・主体的な家庭学習の習慣を、この機会に身につけさせたいと思います。ご家庭にお願いすることが多くたいへん申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願いいたします。

学習支援コンテンツサイトのご紹介

いわき市教育委員会作成の【児童生徒のみなさんへ『オンライン学習教材の紹介』】の案内を、ホームページに掲載しました。パソコンやタブレット端末、スマートフォン等、インターネットを利用できる環境が必要となりますが、文部科学省の【子供の学び応援サイト】など、安心して利用できるサイト等が紹介されていますので、ぜひ、ご家庭でも活用してください。

また、【Edumall「学習支援コンテンツ」】と【オンライン英語学習教材】を利用する際に、入力が必要な**「ログインID・パスワード」は、『ケータイ連絡網グルリン』で別途お知らせします。**なお、この二つのコンテンツは、それぞれ利用期間が限定されていますので、ご注意ください。

「活用力育成シート」「定着確認シート」の提供について

福島県教育委員会では、4年生以上の児童生徒を対象として、学力向上を図るために「活用力育成シート」と「定着確認シート」を作成、学校へ提供してきました。これらの学習シートを、今回の新型コロナウイルスによる臨時休業に伴い、自宅からでもダウンロードができる環境を整え、誰でも活用できるようになりました。4年生以上の子どもたちには、ぜひ挑戦して欲しいと思います。なお、利用期間は、令和2年5月11日（月）までとなっています。

「福島県教育委員会義務教育課のホームページアドレス」

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70056a/>

《臨時休業中の学習サポート》 ・ 福島県内の小・中学校のみなさんへ（活用力育成シート）

・ 福島県内の小・中学校のみなさんへ（定着確認シート）

3 「自宅待機中」の子どもたちの被害防止について

県警察本部の注意喚起用チラシ「自宅待機中、児童生徒の被害防止を!!」を、昨日、ホームページに掲載しました。他県ではありますが、一人で留守番をしていた子どもがドロボウと遭遇、二階に逃げて難を逃れるという事件が発生しています。被害防止の対策を、お子様と必ず話し合ってくださいと思います。

なお、インターネットやSNSによる被害から子どもたちを守る「ネット被害に注意!!」も記載されています。今、中・高校生だけでなく、小学生も被害者となる事件が多くなってきています。また、SNS等では被害者となるだけでなく、悪口・誹謗中傷など不用意な書き込みで友達等を傷つけ「加害者」となることもあります。何事も最初が肝心です。家庭内で話し合い、しっかりとルールを決めて安全に使えるようご指導をお願いします。

※ **子どもだけの火気使用は行わないようにご指導ください。**